

星屑

Jan 04

No. 346

M42 410mm 直焦 Fuji S2pro

11/22 30S+30S+100s+200S

熊本県民天文台

星屑

Jan 04

No. 346

謹賀新年

KCAO

台

新しい年を迎え 力強い一歩を!

運営委員、会員の皆さん、大いに力を発揮してください

台長 艶島 敬昭

新しい年、2004年の年頭にあたり、私たちの進んできた道確かめ、今後の方向について私の抱負を述べます。

NPO法人設立

2003年2月3日にNPO法人設立「認証」の指令書を受け、翌2月4日に登記を行って、特定非営利活動法人 熊本県民天文台が誕生しました。これまで続けてきた天文台の一般公開の他に、新たに「星空の見えるまちづくり」と銘打った、光害対策事業を定款に掲げての新たな一歩でした。

県民文化賞受賞

3月、熊本県民文化賞（地域文化活動部門）を受賞。宮本幸男名誉台長と共に授賞式に参加しました。長年の地道な活動への表彰でしたから、喜びもひとしおでした。

サーチライト投光中止へ

5月、菊陽町のパチンコ店で新たにサーチライトが設置され、地域の方々から反対の声が上がり始め、県民天文台に支援の要請がありました。

現地調査会をはじめとした地道な活動が、町議会・県議会やマスコミ、県環境政策課、ロータリークラブなど、大きな動きに発展。住民の声で次々とサーチライトが消灯され、ついには、県の条例制定を待たずに県内すべてのサーチライトが消灯されるという理想的な結果につながりました。

火星大接近で賑わう

天文台の一般公開や出張観望会、学校へ出かけての体験学習など、例年にない猛烈な賑わいでした。

環境大臣賞受賞

更に9月、これまで取り組んできた「星空の見えるまちづくり」=光害対策への提言と行動が高く評価され、環境大臣賞を受賞しました。

デモ機提供事業

城南町型の「上方光束ゼロ」防犯灯デモ機を各地で活動する方々に提供する事業を開始しました。照明器具メーカーである岩崎電気さんのご協力によって実現したものです。

1つひとつの出来事だけでも素晴らしいことですが、今年の熊本県民天文台では、これだけのことが連続して実現しました。

そして、なぜだろう?と振り返った時、私は3つのことに気がつきました。

1. 幅広く、継続してきたこと

天文台の一般公開はもちろんですが、「まず、自分たちが楽しむこと」に重きを置いて、長年積み重ねてきたことです。

星空や宇宙の解説をもっと楽しみたいという姿勢の中から、解説を助けるものとして「電子紙芝居」が生まれました。そして、長年の制作や上演を通して、私たちは知らず知らずのうちに、子供達や大人、市民へのプレゼンテーション能力を手に入れていたのでしょう。

火星の大接近だけでなく、光害とその対策についても、私たちは大勢の人々に分かりやすく解説することができ、その結果として幅広く力強い支持や支援を結集することができたのだと思います。

画像やPCを操る能力も、天文台で遊んでいるうちに手に入れたものが多いですね!

2. 独自の方法を探り続けたこと

私たちの天文台はユニークです。他に類似するものはありません。そこで、目の前に課題として現れるものには、どんな些細なことでも独自の考えで独自の答えを出し続け、解決して来なければなりません。

そのことが大きな力を発揮できた原因だと思います。

サーチライト問題でも、「必ず解決策があるはず」、「市民の声が大きな力を持つはず」という確信が、大きな波を起こしたのです。

3. 市民の動きが始まった

すでに数年前から予感がありました。でも、今年、それははっきりとした動きになったと思います。

それは、「天文現象への反応」だけではありません。天文教育を含む科学教育や学校教育、社会教育、そして環境やまちづくりの分野においても、自ら解決を求めて行動する市民が増えてきているのです。

サーチライト問題でも明確になったように、「何が問題か」をはっきりと認識した時、人々は改善を求めて行動を起こしているのです。

1つの波が、次から次へと伝わり、それぞれ独立して（自立して）また次へと伝えていく、ダイナミックな連鎖の始まりです。

だから、波の先頭で！

熊本県民天文台をひと
言で表すとき、私は「い

つも、波の先頭で遊んでいたい！」それが熊本県民天文台の精神だ、と表現しています。

（電子紙芝居では、波の先端でサーフボードに乗ったキャラクターが登場するんです。）

サーフィンでは、波の先頭にいると、波がスイスイとサーフボードを押してくれ、いつも波の先頭で格好良く「波乗り」することができます。いつも波の先頭に居続けられるよう、みんなでセンスを磨き続けましょう。



2004年度は

年明けは土星が、続いて金星や木星が観測好期となり人目を引くでしょう。春にはリニア彗星やニート彗星が肉眼彗星になり、これまた大きな話題になるはずですよ。

5月、金星は最大光輝を迎え、続いて6月8日には、日本で130年ぶりの金星の日面通過（金星が太陽面を通過すること）が起こります。

8月のペルセウス座流星群は、月明かりがほとんどなく好条件です。11月のしし座流星群、12月のふたご座流星群も月明かりがなく好条件です。どうやら、今年も天文台は大忙しになりそうな気配ですね。

つねに新しい展開を目指して

天文現象への興味が高まり、天文台の一般公開や天体観望会などに人々が出かけてくれる、こうした絶好の好機を捕らえ、新しいいろいろな工夫を展開しましょう。

2003年は、忙しさを楽しんでいるうちに、いろいろな成長があったと思います。2004年も、大いにそれぞれの活動を楽しみながら、天文台の財政基盤の強化や新しい人材の育成・獲得、自分自身の成長にも取り組んでください。

その努力は、きっと、もっと大きな楽しさにつながるはずですよ。

県の(光害防止)条例制定

2003年12月に条例案の提示と意見公募が行われ、いよいよ、2004年2月議会に、サーチライトの禁止を含む生活環

境条例の改定案が上程されます。条例の制定は、本格的な光害対策活動の始まりの合図、活発な活動が期待されています。

夜空への漏れ光に敏感な天文愛好家の皆さんが、地域の生活者としても、様々な漏れ光が引き起こす「光の害」に真剣に取り組まれ、その改善のため、先頭に立って行動して下さることを切望します。

光害防止条例制定の準備



県条例改正を準備

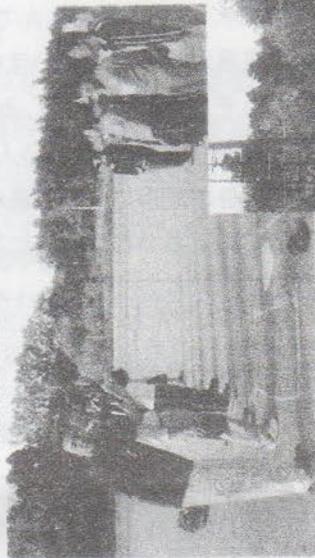
ケニアリーグ 分球

2004年
元旦号

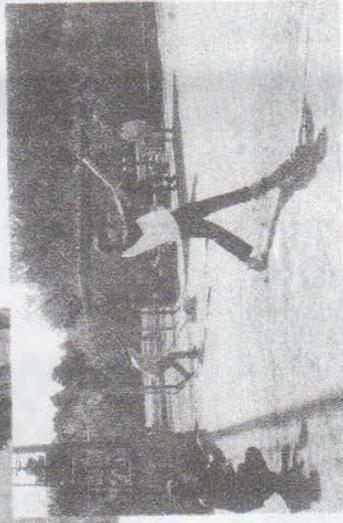
ケニアリーグは熊本県民天文台公式リーグです。

腰痛だ、通風だ、子持ちだ、
住宅ロスト、かおるという遊城
にもめげず、二年ぶりとなるソ
フトボール大会はチーム平均
年齢が二倍近い社会人チーム
が10対5で学生チームに勝
利した。

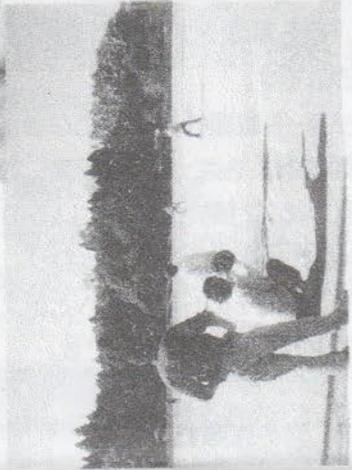
あわわ〜ず 塚原発泡団、圧倒的勝利！！ 黒髪役立た〜ずを制す



↑挨拶から試合最後まで
で目立っていた中島 Jr



11月30日 塚原グラウンド (城南町)
19時40分〜12時の分
気温20度。北の風風速5m



	1	2	3	4	5	6	計
塚原	1	0	2	2	3	2	10
黒髪	4	0	0	0	1	0	5

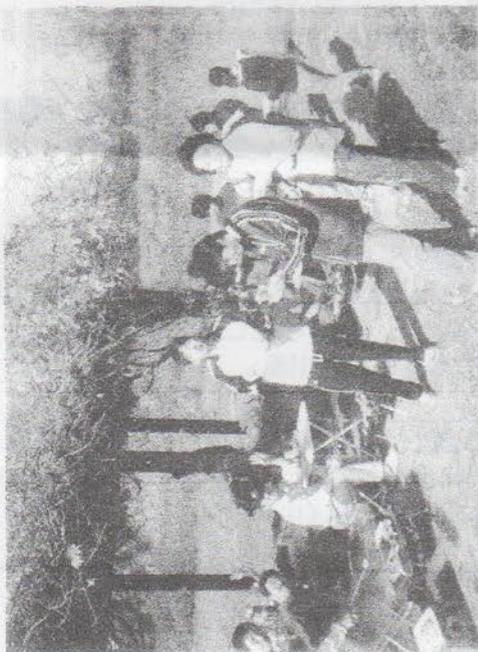
残念！浮き球発見できず

この試合に先立つ前、沖縄・久米島を訪れて
いた艶島台長は海岸線を丹念に捜索し、漂着し
た「浮き球」を探していた。ボールの代わりに
「浮き球を使う「浮き球ベースボール」をしまし
まう！」と高田にもちかけられていたからだ。し
かし1個も見つからなかった。どうも、海流の
関係があるらしい。

あれ？グラウンドはどこ？

2年ぶりとなつたソフトボ
ール大会に張切つてきた社会
人4名は、てつきり会場が田&
のグラウンドだと思つてやつて
きた。しかしあたりは駅伝大会
に出場の中学生でいっぱい。慌
てて、携帯で連絡して無事塚原
グラウンドにたどり着きました。

試合後はいつものバギーベキョー



一回裏順調に一点をあげた発泡団に、その裏役立たずの猛攻が襲いかかる。ファイブボールとエラーの連続であつさりと同点にされたあと、崇城大の新庄こと西川君が三ランホームランをかつ飛ばし四点。この時点で一アウトしかとれていない。すでに一回裏で発泡団にあきらめムードがひろがった。

しかし、中尾(の)がセカンドフライをキヤッチした後、飛び出した一塁ランナーが戻れずダブルプレー。結局このプレーが試合の流れを変えてしまった。

社会人の切り札!? 代打で登場

龍ヶ岳の山田太郎こと山田・ミューイ天文台台長も代打で登場。第一打席は、ボールがよけていったが、次の打席は見事当てて、内野ゴロとなった。

一回以降、発泡団・有馬氏の発案による毎回守備を変えるローテーションは、どっちでもめまぐるしく変える。どちらにしろ運動不足で誰も一回以上投げられない発泡団であつたが、これが効果をあらわし、役立たず的に的を絞らせない。立川、艶島の両投手は三振の山をきずき、役立たずは、その後り点の行進。一方、発泡団は、着実に得点をあげて、ついに4回に逆転。

役立たずは、三塁ランナータッチアウトのところを「お構け」でセーフにしてもらいその後一点を返したが、勝敗はすでに決していた。



【発行日】2004年元旦

【発行人】熊本県民天文台Kリーグ協会

11月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 10日/14日=71.4% 一般来台者数 84名 会員来台 60名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
7日 (金)	はれ	10名+ 星を見る 会40名	小林寿、松本、 立川	家族4名×2組+2名(カップル1組)計10名。 天文台は若干のガスの中。火星は不思議と安定した像を見せてくれた。小林マサキ氏ビデオ撮影に来台。月・火星・土星。土星が止まって見えた。(立川) 飽田町公民館「星を見る会」40名。Tsu、Hige 月、火星、ベガ、電子紙芝居(アンドロメダ、火星大接近、月の誕生)(Tsu)
8日 (土)	くもり	2名+熊 大天文部 1名	中島、松本、 鹿釜、山田(た ろう)	全天雲だらけでしたが、なんとか月と火星を見ていただけました。(鹿釜)
13日 (木)	晴れ			しし座流星群の最初のピークということだったので来ました。熊大天文部のカメラを持ってきたのですが、シャッターがきれず、壊れていることがわかりました。(鹿釜)
14日 (金)	うすく もり	4名	中尾と、艶島、 松本	火星、アルタイル←くもりの中やっとこさ見ました。あとは、電子紙芝居で喜んでもらいました。スバルも見ました。(TOMMY)
15日 (土)	曇/晴	0名	鹿釜、松本、 Tsu、西嶋	トークアバウト 21:00~23:45 ● 年末年始の休台日 ● 忘年会、新年会 ● 大掃除 上記内容、後日メールリングリストで回答。 11/19(水)しし座流星群極大 11/30(日)シニア VS ジュニア「ソフトボール」大会 12/13(土)トークアバウト 12/14(日)フィールドミュージアム開催 12/15(月)ふたご座流星群極大 白鳥、弓立、川島
16日 (日)	晴	2人	艶島、高田、 小林ま	火星、ベガ、WWスター、アルビレオ、M15、M45、土星、リゲル、ベテルギウス、M35、NGC253(小林ま)

21日 (金)	曇/晴	0名	J氏、松本	閉台する頃、金柿氏来台。(松本)
22日 (土)	晴	2組7名	中島、小林J、 小林M、松本、 鹿釜	火星、ベガ、M57、アルビレオ、hx、土星、 すばる(双眼鏡)、アンドロメダγ、アルデバ ラン、M31、M2、リニアT7(鹿釜)
23日 (日)	晴	10名(3 家族)+3 名	小林M、高田	火星、ベガ、アルビレオ、WW、すばる、M15、 ベテルギウス、リゲル、土星、M42(高田) 小林J
25日 (火)	晴			土星による8等星食。M33、バラ星雲(鹿釜) 中島、小林J、鹿釜
28日 (金)	晴	4名	Tsu(夕方の 部) 小林J、松本 (夜の部)	夕方の部 RKK取材陣3名、役場から1名。12/8放送 分の取材。(月と火星を見てよろこんでいた) (Tsu) 夜の部、なし
30日 (日)	晴のち くもり	5名	艶島、松本、 高田	昼の部 Kリーグ公式戦第1回 塚原グラウンドで18名、10対5で「塚原発泡 団(あわわ〜ず)」が「黒髪役立た〜ず」に勝 利。その後、恒例のパーベキュー大会。(高田) 夜の部 半月、火星、デネブ、金星、リニアT17(高田) 小林J

もう12月ですよ12月。月日の過ぎるのが早いです、って書くと☆☆みたいですがまだ、バリバリ若いんですよ。さて、みなさんの今年一年は如何だったでしょうか。日食や火星大接近。北海道地方でのオーロラと盛り沢山でした。私は火星しか見てませんが…。お天気も悪かったし、いや、日頃の行いが…。さて、あとちょっとでお正月だというのにこの暖かさは何なんでしょう。一向に冬らしくありません。後でまとめて寒くなる、何て事にならなきゃよいのですが。では、来年もよろしくお願い致しますね。

☆ 1月の天文現象 & 行事 ☆

- 1日(木) 元旦(熊本市内での初日の出 07:20頃 場所により変化します)
土星が衝(04:53 -0.5等 視直径20.6" 環長経46.6")
- 4日(日) りゅう座ι(しぶんぎ座)流星群が極大
- 6日(火) 小寒(しょうかん…寒冷一段と厳しくなる。俗に「寒の入り」)
アンドロメダ座Wが極大(周期396日 6.7~14.6等)
- 8日(木) 満月(00:40)
- 10日(土) 小惑星セレスが衝(ふたご座 22:38 6.8等)
トークアバウト(天文台にて 20:00~)
- 11日(日) 小惑星6番ヘーベが衝(こいぬ座 22:** 8.6等)
- 15日(木) 下弦(13:46)
- 17日(土) みずがめ座Tが極大(周期202日 7.2~14.2等)
水星が西方最大離角(23°54.7' -0.2等 視直径06.7")
- 18日(日) さそり座δ星(2.5等)の星食(熊本潜入 05:04頃)
- 21日(水) 大寒(だいかん…寒さは極限。寒の入り(小寒)から数えて16日目頃)
- 22日(木) 新月(06:05)
- 24日(土) いっかくじゅう座Vが極大(周期341日 6.0~13.9等)
- 29日(木) 上弦(15:03)
うみへび座Sが極大(周期257日 7.2~13.3等)

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2003年1月号 通巻346号
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01980-0-24463
NPO熊本県民天文台事務局 担当 中尾 富作
ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>